

# 土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 一級河川太田川水系三篠川災害復旧助成事業に係る詳細設計業務 その1

事業名 または 工事名 一級河川太田川水系三篠川災害復旧助成事業に係る詳細設計業務 その1

調査目的及び調査対象 河川 構造物基礎

ボーリング名 No. 5		調査位置 広島市安佐北区白木町三田 3工区No. 30, L-36.1		北緯 34° 31' 46.94"	
発注機関 広島県西部建設事務所			調査期間 2020年 5月 25日 ~ 2020年 5月 28日		東経 132° 38' 16.05"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者
孔口標高 T.P. 91.07m	角 度 180° 上下 90° 0°	方位 北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配 鉛直 90° 水平 0°	使用機種 試錐機 東邦 DO-DRXS0 型	ポンプ 東邦 BG-3C 型
総削孔長 6.00m	エンジン ヤンマー NFD10-MK-1 型	ポンプ			

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相對密度	相對稠度	地質時代名	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試験採取番号	採取方法	室内位置試験	削孔月日				
												深度-N値図										深 度 (m)	100mm ごと の打撃回数	打撃ごとの貫入量	50 回の貫入量
1	89.57	1.50		玉石混じり砂質礫		黄灰	rd5			礫径はφ20~50mmからなる礫は円礫である。0.65~0.85m、1.00~1.30m玉石有り。玉石長はL=100~200mmである。砂は中砂~粗砂を主体とする。礫の混入率は70%である。		1.63	費入不能	50	0										
2	89.07	2.00		コンクリート		灰				礫岸擁壁の基礎である。		2.15	9	20	21	50	250	250	2.15	5P-2	⊖	比含水程度		5/26	
3	88.17	2.90		粘土質礫質砂		黄灰	rd5			砂は中砂~粗砂を主体とする。礫の混入率は40%である。礫径はφ10~50mmからなる礫は円礫である。		2.40	30	20	50	130	280	280	2.40						
4				風化花崗岩		黄褐				風化変質し、マサ状を呈す。指圧にてほぐせる。粒子は粗粒である。低角度亀裂発達し、亀裂面の傾斜角は20°である。		3.10	10	18	22	50	280	280	3.38						
5												4.65	30	20	50	130	130	4.78							
6	85.07	6.00										5.60	90	50	90	90	90	5.72							
												6.05	23	27	50	140	140	6.19							